



佐佐木頼綱（ささき・よりつな）

1979年10月2日東京生まれ。

第28回歌壇賞受賞

明治31年から続く竹柏会「心の花」を引き継ぎ、
現在編集長・選歌委員。「佐佐木信綱研究」編集長。

義父が全盲だった事から、障害者の文芸活動を支える活動を積極的に行っている。
曾祖父に唱歌「夏は来ぬ」を作詞した佐佐木信綱がいる。

▼講師

早稲田大学教育学部講師

跡見学園女子大講師

朝日カルチャーセンター新宿校講師

榛名女学院（女子少年院）講師

土屋文明記念文学館 学校連携事業「歌人が学校に」講師

その他、NHK 全国短歌大会をはじめ各地の短歌大会、行政施設、企業、書道連盟、茶道連盟、図書館、点字図書館、障害者団体等での講演・ワークショップ多数。

▼選者

佐佐木信綱顕彰歌会 選者

前田純孝賞 選者

全国視覚障害者文芸大会 短歌部門 選者

松山市立子規記念博物館主催「はがき歌」全国コンテスト 選者

北日本新聞社主催「高校生万葉短歌バトル」 判者

▼メディア出演

Eテレ 2019年度「NHK短歌」第2週レギュラー講師

Eテレ 2020年「NHK全国短歌大会」選者

Eテレ 2021年度「NHK短歌」第2週レギュラー講師

Eテレ 2021年度「NHK短歌 特番タンカツ！」

Eテレ 2022年「NHK全国短歌大会」選者

Eテレ 2025年「NHK全国短歌大会」選者

NHK ラジオ 文芸選評 多数出演

NHK 第2ラジオ 視覚障害・ナビラジオ 多数出演

NHK ラジオ ラジオ深夜便 出演

一部はNHK福祉ポータルサイト「ハートネット」にアーカイブ掲載

フジテレビ ワイドショー、TBS 文化放送ラジオ番組等に出演
視覚障害傷痍軍人の短歌「戦盲歌」講演にて新聞掲載多数

▼運営中の歌会

- ・パラ歌会（於:日本パラアスリート協会）
- ・短歌やろうぜ～誰でも歌会（於:社会福祉法人藍）
- ・デイでも短歌（於:代々木病院精神科デイケアセンター）
- ・星空歌会（於:公益社団法人 NEXT VISION）
- ・リカバリー歌会（静岡県島田市後援）

▼主な授業経験

日本全国の小中高校・大学 多数（短歌鑑賞・短歌創作・歌会）
かな書道作家協会（現代短歌鑑賞）
福島県高等学校総合文化祭文芸部門大会 短歌分科会（短歌推敲）
The American School in Japan（短歌鑑賞・短歌創作）
株式会社 KADOKAWA 事業企画室・武蔵野令和神社（百人一首鑑賞）
東京都高等学校文化連盟 文芸部の集い（短歌推敲）
日本視覚障害者団体連合点字図書館 記念事業「短歌・俳句・川柳に親しむつどい」（視覚障害短歌の歴史と可能性）
跡見学園女子大学 創立 150 周年記念事業 公開集中講座（百人一首鑑賞）
International Green Music Festival（イタリア）

2026 年予定

International School Bangkok（短歌鑑賞・短歌創作）
Bansomdejchaopraya Rajabhat University（短歌鑑賞・短歌創作）
全国高文連北海道東北文芸大会（歌会）
日豪友好協力基本条約署名 50 周年記念事業（海外で歌を詠む意義）

▼その他

元フェザー級プロキックボクサー